駒澤大学高等学校サッカー部
『Club Guide Book(2017)』

～サッカーを通じて人生を学ぶ～

駒大高校で『夢』を追いかけてみませんか



全国高校サッカー選手権大会　２年連続全国大会ベスト８

２０１６　関東高校サッカー大会　『優勝』

～Photo 2016 第95回全国高校サッカー選手権大会 東京制覇～

駒大高校サッカー部　クラブ経営理念

1．文武両道

2．サッカーを通じた人間形成

3．全国トップレベルのチーム作り

サッカーを通じて『人生』を学ぶ

駒大高校サッカー部は、人間としてもサッカープレーヤーとしても本気で向上していくことを目指す志の高い集団です。学校生活をはじめ、人としての質を追及し、その上でサッカー選手としての質を追及していくことを目指しています。

日常生活も常に一緒にいる『学校スポーツ』の良い部分を最大限に生かした活動をしていきます。
サッカー部の活動を通じて学んだことは人生における財産となり、一生の宝物となります。

スローガン

自立　団結　信頼

『素早いプレスと素早いパスサッカー』で日本一を目指す

「自立・団結・信頼」をスローガンに、技術や体力だけでなく、**『心・技・体＋生活』**の質を総合的に鍛え、サッカー選手としても人としてもトップレベルを目指して精進しています。**目指すは日本一**のチームです。

駒澤大学の付属高校

現中3生から大学入試が変わります！安心の付属高校。

約70%の生徒が駒澤大学に内部進学します。駒大希望者はほぼ全員が駒澤大学に内部進学できます。他大学に進学する生徒もおり、進学率は98%になります。**3年間部活動を真剣に継続しながらも、駒澤大学進学や他大学受験が可能**な事が大きな特徴です**（サッカー部の進学実績は非常に高いレベルです）**。

ハイレベルの文武両道

私たちは『本物』の文武両道を目指します！！

クラブ内の「学習指導係」を中心に学力向上にも力を入れています。学習面においても学年で上位に入る部員が多数在籍しています。TOPチームに入れない部員も、文武両道に関してはTOPレベルを目指して精進しています。大学進学を視野に入れ、長期的視野で**『サッカー・学業・人間形成』に真剣に取り組んでいくことができるのが駒大高校の大きな特色**です。高いレベルの文武両道の実現を目指します。

駒澤大学サッカー部

駒高出身者が関東大学リーグ1部の駒大で多数活躍

駒澤大学体育会サッカー部は、大学サッカー界をリードする存在です（2010年度総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント優勝）。全国から優秀な選手が集まり、毎年、Jリーガーをコンスタントに輩出し、日本代表選手も送り出している駒大サッカー部と毎日同じグラウンドでトレーニングしています。駒大高校の卒業生も数多く駒大サッカー部に入部し、高いレベルで活躍しています。

卒業生の声『駒大高校に入学してよかった』

部員たちは、365日、24時間体制で『目標達成』『自己改革』のために精進しています。
遊ぶ時は全力で遊び、寝る時は全力で寝る、食べる時は全力で食べ、全力でトレーニングを行います。
濃密な三年間を自分自身でマネジメントしていき、**『精一杯』**の高校生活を過ごしています。
最後の卒部式では**『駒大高校に入ってよかった！』**と口にして次のステージに旅立っていきます。

本校では受験生の皆さまに対して「体験練習会」などの様々なイベントを用意しております。
駒大高校の雰囲気を肌で感じていただきたいと思っておりますので、ぜひ一度足を運んでみて下さい。

駒大高校で一緒に『夢』を追いかけてみませんか？

駒大高校サッカー部のご紹介

公式HP　http://www.komakou-soccer.com/

●トレーニング

回数	時間
週6回	16:00～20:00の間で2時間前後

TOPチーム他、全体を複数のグループに分け、練習しています。週に1回オフがあります。練習は曜日や時間、場所で分けて活動しているので全員が活動を行うことができています。チームの入れ替えも随時行われるので全員のモチベーションが高く維持されます。土日はチーム毎にリーグ戦や練習試合が組まれます。

場所

駒澤大学玉川校舎グランド
他　近隣の公共施設

☆1　高校から自転車で約１５分
（授業終了後に移動します）
☆2　人工芝グランド＆４００ｍトラック
☆3　日本一の大学生と一緒にできる
（グランド半面をお借りしています）
（駒大の選手と同じ場所で練習できます）

●部員

※東日本でNO1の部員数　※駒大高校男子生徒の3人に1人がサッカー部

1年生　82名	2年生　87名	3年生　77名	マネージャー　14名

2017年度　は『260名』でスタート

Q. 入部してから辞めてしまう人もいますか？（よくある質問）

A. 甘い部ではないのでもちろん辞めてしまう選手もいます。しかし、基本的にはAチームBチームに関わらず、全員3年間最後まで継続し、自己改革に努めています。

『退部しない』『3年間継続する』ことも駒大高校サッカー部の1つの特徴です。

●サッカー部年間予定

公式大会

◎関東高校サッカー大会予選
◎TFA　T1リーグ（2月～10月）
◎全国高校総体東京都予選（インターハイ）
◎全国高校サッカー選手権大会

平成22・26・28年度　関東大会　東京代表
※2016　関東大会　　本大会　初優勝

TFA　T1リーグ　2010『優勝』

2014インターハイ東京都大会『優勝』

第94回・95回全国高校サッカー選手権東京都大会優勝
（2年連続　全国大会ベスト8）

その他の主な活動

合宿・遠征）
〇菅平合宿・遠征（8月）　※全員参加強化合宿　フェスティバル参加等
〇草津、御殿場等遠征（8月）　※バックアップメンバー強化遠征
〇波崎遠征（12月）　※全国ユース招待サッカー大会（全員参加）
〇九州遠征等（3月）　※トップチーム強化遠征
〇波崎遠征（3月）　※バックアップメンバー強化遠征

リーグ戦）
☆T2リーグ（2月～10月）　※A2チーム公式リーグ
☆T4リーグ（4月～10月）　※A3チーム公式リーグ
☆地区トップリーグ　※B1チーム公式リーグ
☆第6地区ユースリーグ　※B2チーム公式リーグ
★U16ジョガドーリスリーグ　※1年生強化リーグ（関東近郊強豪校とのリーグ）
★U16フレッシュカップ　※1年生強化リーグ（東京）

スタッフ紹介

各分野のエキスパートの情熱あるスタッフがサポートします。大所帯をまとめるために多くのスタッフで運営しています。本年度は新たなスタッフも迎え入れ、より充実した体制で活動をスタートしています。

● 顧問・監督 ： 大野 祥司 【駒澤大学高等学校 公民科 教諭】

選手歴：武南高校サッカー部→青山学院大学サッカー部
〔高校〕第68回高校選手権全国準優勝、総体全国3位
〔大学〕インカレ・総理大臣杯全国ベスト8
〔個人〕日本ユース代表、日本高校選抜、埼玉県国体代表

● 顧問・ヘッドコーチ： 亀田 雄人 【駒澤大学高等学校 公民科 教諭】

選手歴：駒澤大学高等学校サッカー部→駒澤大学体育会サッカー部
指導歴：2000～2005･･･八王子市立松木中学校外部指導員
2004～ 現在 ･･･駒澤大学高等学校サッカー部・東京都第1地域トレセンコーチ
取得資格：日本サッカー協会公認B級コーチ 日本サッカー協会公認3級審判員

● 顧問・GKコーチ ： 蒲原 隼一郎 【駒澤大学高等学校 地歴科 教諭】

選手歴：駒澤大学高等学校サッカー部→駒澤大学体育会サッカー部
指導歴：2005･･･駒澤大学高等学校サッカー部
2005～2014 駒澤大学附属岩見沢高等学校 サッカー部 監督
2014～現在 駒澤大学高等学校サッカー部
取得資格：日本サッカー協会公認C級コーチ 日本サッカー協会公認3級審判員

● 助手・GKコーチ・FPコーチ兼任 ： 園部 大介 【駒澤大学高等学校 サッカー部助手】

選手歴：鹿島アントラーズユース→日本文理大学サッカー部
指導歴：2010～2013 ･･･駒澤大学高等学校サッカー部GKコーチ
2013～2015 ･･･鹿島アントラーズジュニアユースGKコーチ
2015～現在 ･･･駒澤大学高等学校サッカー部コーチ
取得資格：日本サッカー協会公認B級コーチ 日本サッカー協会公認4級審判員

● フィジカルコーチ ： 筑前谷 崇 【Y‘s Athlete support所属】

選手歴：水戸商業高校サッカー部→大阪商業大学サッカー部
指導歴：2011～ 現在 ･･･ 駒澤大学高等学校サッカー部
取得資格：日本トレーニング指導者（JATI-ATI） 日本サッカー協会公認D級コーチ

● トレーナー ： 庄司 竜太郎 【駒澤大学高等学校 サッカー部トレーナー】

指導歴：2012～ 現在 ･･･ 駒澤大学高等学校サッカー部トレーナー
取得資格：日本体育協会公認アスレティックトレーナー

● 顧問 ： 宮川 正史 【駒澤大学高等学校事務職員】

<u>その他、アシスタントコーチ、充実のトレーナー陣を含め、総勢20名で指導</u>

GKトレーニング、フィジカルトレーニング、怪我人のリハビリなどにもきめ細やかに対応。全カテゴリーにコーチングスタッフが配置され、入れ替えも頻繁に行うのでモチベーションを保った状態で活動を行うことができます。怪我をした場合なども7名のトレーナーの下でトレーニングを行い、レベルアップして復帰することができます。

過去の主な戦績（駒大高校の戦績のあゆみ）

2010年度に初めて全国高校サッカー選手権大会出場を決め、全国大会ではベスト16という成績。
2014年度にはインターハイ東京都大会で初優勝し、初めて全国大会出場を決めた。
2015年度には2度目の選手権出場を果たし、第94回全国高校サッカー選手権大会では全国の舞台でベスト8という成績を残した。2016年度は関東高校サッカー大会で本大会初優勝した。その後、第95回全国高校サッカー選手権大会では全国大会2年連続ベスト8という成績を残した。

2010年度	第89回全国高校サッカー選手権大会　東京都大会　優勝 ※全国大会ベスト16
	TFA　T1リーグ優勝　　関東高校サッカー都大会　優勝
2011年度	高校選手権東京都大会　ベスト4　　・　　プリンスリーグ関東
2012年度	TFA　T1リーグ第3位
2013年度	高校選手権東京都大会　準優勝　　・　TFA　T1リーグ第2位
2014年度	関東高校サッカー東京都大会　準優勝
	インターハイ東京都大会　優勝
2015年度	第94回全国高校サッカー選手権大会　東京都大会　優勝 ※全国大会ベスト8
2016年度	関東高校サッカー大会都大会『優勝』（関東高校サッカー大会　『優勝』）
	第95回全国高校サッカー選手権大会　東京都大会　優勝 ※全国大会2年連続ベスト8

『東京を制し、全国を制す』

ここ数年で大きく伸びているチームです

2005年度にTFA Tリーグ U-18が発足。年々、順位を上げていき、2010年度には悲願の優勝を果たし、プリンスリーグへと昇格。その後、戦いの舞台をTリーグに戻すものの、47都道府県の中で最も高い都道府県リーグといわれるTリーグで上位をキープしている。
注目は、**セカンドチームがT3リーグに優勝しT2リーグに昇格**し、**サードチームがT4リーグに所属**していること。上級生だけでなく下級生も、Aチームだけでなく**B**チームも緊張感ある公式戦の機会があります。

	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
順位	T1リーグ	T1リーグ	T1リーグ	T1リーグ	T1リーグ	T1リーグ	関東2部	T1リーグ	T1リーグ	T1リーグ
1位	FC東京	三菱養和	成立学園	久我山	成立学園	**駒澤大高**	**駒澤大高**	久我山	横河武蔵野	実践学園
2位	三菱養和	帝京	帝京	帝京	帝京	帝京	プリンスリーグ関東2部第6位	帝京	**駒澤大高**	**駒澤大高**
3位	都立駒場	国士舘	久我山	東京朝鮮	**駒澤大高**	修徳		**駒澤大高**	帝京	帝京
4位	久我山	成立学園	暁星	横河武蔵野	横河武蔵野	横河武蔵野		実践学園	成立学園	横河武蔵野
5位	都久留米	堀越	東京朝鮮	**駒澤大高**	国士舘	国士舘		国士舘	実践学園	成立学園
6位	**駒澤大高**	久我山	修徳	実践学園	早稲田実業	早稲田実業	山梨学院	武蔵野	東京朝鮮	関東一高
7位	修徳	関東第一	横河武蔵野	保善	実践学園	暁星	レ	東京朝鮮	修徳	東京朝鮮
8位	国士舘	修徳	関東第一	修徳	堀越		佐野日大	早稲田実業	東海大高輪	トリプレッタ
9位	堀越	都立駒場	**駒澤大高**	国士舘		関東第一	西武台	都立三鷹	国士舘	堀越
10位	実践学園	**駒澤大高**	国士舘	関東	東京朝鮮	実践学園	浦和東	暁星	都立駒場	都立三鷹
11位	東海大菅生	正則学園	都立	暁星	東海大菅生	久我山	幕張総合			
12位	暁星	都久留米	堀越	都立三鷹	保善	堀越	水戸商業			

進学実績①

『駒澤大学に進学できる！』
『上位大学にもチャレンジできる！』

『駒澤大学進学』を最低限の保証として、**自らの可能性に最大限に挑戦できる**ということが、駒大高校の最大の魅力です。通常授業に集中し、学習していく習慣を身に付け、部活動においても自分の可能性にチャレンジし続けることで**高いレベルでの文武両道**を実現させることができます。

Q.「部活と勉強を両立できるの？」

本物の文武両道を目指します

受験生の皆さんからは、不安の声を聞くことがあります。それは当然の不安だと思います。しかし、選手たちは**文武両道を高いレベルで実践**しようと日々の授業、部活動に精進しています。
サッカー部の選手たちは部活動を通じて、「集中力」や「努力すること」の大切さを学び、それを学業面でも存分に発揮しています。逆に**授業を通じて「人」を磨き、それをサッカーに生かしています。**部活動と学校生活は連動するものであり、自らを向上させるために**「何一つ無駄な時間はない」**ということを学んでいます。通学途中の電車の中で勉強したり、**『隙間時間』の活用**の仕方を工夫することで、高いレベルの文武両道を実現させています。**「文」は「武」を伸ばし、「武」は「文」を伸ばす**ということを学びます。

【サッカー部員257名のデータ】(2015年1学期中間試験)
- **学年500名中 「100位以内」　:56名(ベスト10に7名)**
- 学年500名中 「101位～200位」:71名
- ★257名の部員の中、127名が200位以内という学業成績です。

3年間で文武両道のレベルも上がる！！
4～5人に1人は学年100位以内

1年生の頃は環境の変化や部活動による疲労でなかなか両立が難しかった選手も駒大高校サッカー部で活動していくことによって、だんだん**『文武両道の方法』**を学んでいきます。

Q.『駒澤大学には進学できるの？』

駒澤大学進学を確保！！

駒大進学条件　①3年間の評定平均値が3．0以上あること　②成績上位者から希望学科を選択
全体の70～80%が駒澤大学に内部進学します(他大学を含めると進学率は98%)。成績上位者から希望の学部に進学することができますが、サッカー部の選手たちは学業面でも優秀な生徒が多く在籍しており、希望の学部学科に進学することができています。成績優秀者の『奨学生』や学年順位が一桁や二桁の選手も多く在籍しており、**駒澤大学においても高いレベルの文武両道を目指します。**

大学名	学部	学科	入試形態	人数
駒澤大学	文学部	英米文学科	内部推薦	2名
		地理学科	内部推薦	1名
		心理学科	内部推薦	1名
	法律学部	政治学科	内部推薦	4名
		法律学科フレックスA	内部推薦	4名
	経済学部	経済学科	内部推薦	9名
		商学科	内部推薦	6名
		現代応用経済学科	内部推薦	4名
	経営学部	経営学科	内部推薦	9名
		市場戦略学科	内部推薦	4名
	グローバルメディアスタディーズ学部	グローバルメディア学科	内部推薦	11名
	医療健康科学部	診療放射線技術科学科	内部推薦	1名
		内部推薦　合計		56名
		他大学その他　合計		36名
		平成28年度　卒部生合計		92名

昨年の一番人気！

英語をやりたいあなたへ！

ほとんどの生徒が第1希望の学部に進学することができました。駒澤大学入学がゴールではなく、駒澤大学入学後も高いレベルの文武両道を実現させるために、高校3年間で実力をつけていきます。

駒大高校には自分の可能性を最大限に広げるチャンスがあります！！

進学実績②

『駒澤大学に進学できる！』
『上位大学にもチャレンジできる！』

Q.『他大学には進学できるの？』

体育関係や教職関係、医療関係、駒大よりも上位大学を目指したいといった進路希望もあり、他大学受験をする生徒もいます。昨年は他大学受験コースから早稲田大学や首都大学東京に合格。また、駒大進学コースからも東京学芸大学や明治大学、立教大学に合格者が出ています（レギュラー選手）。現在も上位校を目指しながら、サッカー部で頑張っている生徒が多く在籍しています（受験コースを選択することも可能）。**『文武両道をハイレベルで実現させる』**ということは部の基本理念でもあるため、全部員が全力で精進しています。そして、それを実現させることができるのが駒大高校の特色です。
「志」1つで自らの可能性に最大限にチャレンジすることができます。

Q. 他大学受験時の優遇措置

国公立大学に限っては、駒大への推薦を保持したままで受験できる推薦保留制度を設けています。
私立大学受験の際の推薦保留はありませんが、一般入試で駒澤大学を受験する場合は付属高校優遇制度を受けることができます。これらの優遇措置を設け、生徒のチャレンジ精神をバックアップしています。

卒業生　他大学・専門学校　合格実績

大学名	学部・学科	コース	備考
首都大学東京	**都市環境学部**	**受験コースから2名合格(H28)**	**国公立希望**
東京学芸大学	**初等教育教員養成課程保健体育**	**駒大進学コースから合格(H26/H27/H28)**	**教職・国公立希望**
横浜国立大学	**理工学部建築学科**	**受験コースから合格**	**国公立希望**
早稲田大学	**スポーツ科学部・教育学部**	**受験コースから合格（H28）**	**上位体育系志望**
明治大学	法学部・商学部・経営学部・理工学部	受験コースから合格（H28）	上位大学希望
青山学院大学	法学部・教育人間学部・理工学部	受験コースから合格（H28）	上位大学希望
立教大学	法学部・理学部	受験コースから合格（H28）	上位大学希望
中央大学	法学部・商学部・理工学部	受験コースから合格（H28）	上位大学希望
法政大学	スポーツ健康学部　人間環境学部	受験コースから合格（H28）	上位大学希望
学習院大学	法学部法律学科・理学部物理学科	受験コースから合格（H28）	上位大学希望
東京理科大学	基礎工学部電子学科	受験コースから合格（H28）	理系上位大学希望
芝浦工業大学	理工学部電気学科	受験コースから合格（H28）	理系上位大学希望
明治大学	**情報コミュニケーション学部**	**駒大進学コースから合格（H28）**	**スポーツ推薦**
立教大学	**経済学部　・　社会学部**	**駒大進学コースから2名合格（H28）**	**AO入試**
武蔵大学	人文学部　日本・東アジア文化学科	駒大進学コースから合格（H28）	指定校推薦
明治学院大学	法学部 法律学科	駒大進学コースから合格（H28）	指定校推薦
成城大学	法学部 法律学科	駒大進学コースから複数名合格	指定校推薦
国学院大学	文学部日本文学科	駒大進学コースから複数名合格	指定校推薦
玉川大学	リベラルアーツ学部	駒大進学コースから合格	指定校推薦
立命館大学	経営学部　国際経営学科	駒大進学コースから合格	上位大学希望
東京農業大学	国際食料情報学部	駒大進学コースから合格（H28）	公募推薦　理系希望
日本大学	生産工学部・理工学部	受験コース・駒大進学コースから複数名合格	理系希望
東洋大学	理工学部・食料環境科学部	受験コース・駒大進学コースから複数名合格	教職・理系希望
北里大学	理学部物理学科	受験コースから合格	上位大学・理系希望
東京理科大学	経営学部・理学部第二部数学科	受験コース・駒大進学コースから複数名合格	上位大学・教職・理系希望
帝京科学大学	医療科学部　理学療法学科	駒大進学コースから合格	医療系希望
帝京大学	医療技術学部スポーツ健康学科	駒大進学コースから合格	医療系希望
帝京平成大学	現代ライフ学部 トレーナー・スポーツ経営コース	駒大進学コースから合格	トレーナー希望
日本体育大学	体育学部　社会体育学科	駒大進学コースから合格（複数名）	教職・体育学科希望
東海大学	体育学部　生涯スポーツ学科	駒大進学コースから合格（H28）	教職・体育学科希望
東京スポーツレクリエーション専門学校	スポーツトレーナー科	駒大進学コースから合格（複数名）	トレーナー希望
Campbellsvill University			留学希望

駒大高校には自分の可能性を最大限に広げるチャンスがあります！！

進学実績③

『レギュラーメンバーも文武両道』
『駒大にも他大学にも進学！』

2016年度卒業生（他大受験コース）

GK　鈴木　怜
早稲田大学　スポーツ科学部
（一般入試　合格）
STFC（国立市立第二中学校）　出身

駒大高校の正GKとして、選手権2年連続全国大会ベスト8に貢献した。
1月5日の選手権準々決勝まで高校サッカーを続け、選手権敗退直後のセンター試験を受験し、見事早稲田大学に合格。現在は、早稲田大学サッカー部に所属し、すでに関東大学サッカーリーグのメンバーに名を連ねている。

2016年度卒業生（駒大進学コース）

DF　佐藤　瑶大
明治大学　情報コミュニケーション学部
（スポーツ推薦　合格）
FC多摩（国立第二中学校）　出身

高い打点のヘディングを武器に2年次から守備組織の中心選手として活躍した。選手権では、2年連続全国大会ベスト8に進出し、**2年連続で大会優秀選手に選出**された。3年次は、**日本高校選抜**のメンバーとしてヨーロッパ遠征に参加した。

2016年度卒業生（駒大進学コース）

以下の選手権出場メンバー2名は、駒大進学コースからAO入試で立教大学に合格。勉強も頑張っていた2名です

MF　武智　悠人
立教大学　経済学部
（AO入試　合格）
FORZA'02（田無第四中学校）出身

MF　長井　虎之介
立教大学　社会学部
（AO入試　合格）
FORZA'02（田無第四中学校）出身

2016年度卒業生（駒大進学コース）

FW　岩田　光一朗
東京学芸大学
（公募推薦）
大田区立立東調布中学校　出身

2016年度卒業生（駒大進学コース）
（駒澤大学　内部推薦）
駒澤大学体育会サッカー部所属

FW　矢崎　一輝
駒澤大学　経営学部
大豆戸FC（横浜市立都田中学校）出身

MF　米田　泰盛
駒澤大学　経営学部
VIVAIO船橋（船橋市葛飾中学校）出身

MF　栗原　信一郎
駒澤大学　経済学部
FC多摩（府中第八中学校）出身

MF　三浦　岳文
駒澤大学　GMS学部
川崎フロンターレ（東山田中学校）出身

上記は『進学実績』のほんの一部分です。本物の『文武両道』を目指して精進しています

駒澤大学高等学校サッカー部『セレクション』・『サッカー体験会』のご案内

駒澤大学高等学校サッカー部では例年、夏休みから『セレクション』及び『サッカー体験会』を実施しています。参加希望の方は以下の要項に沿って申込をして下さい。

（★注意：駒大高校サッカー部は「セレクション」を受けなくても入部することができます）

1.『セレクション』について

日時	●セレクション（兼ＧＫセレクション） ①平成２９年８月　９日（水）時間・会場未定（後日ＨＰにアップします） ②平成２９年８月１４日（月）時間・会場未定（後日ＨＰにアップします） ③平成２９年８月２１日（月）時間・会場未定（後日ＨＰにアップします） ④平成２９年１０月９日（祝）時間・会場未定（後日ＨＰにアップします） ⑤平成２８年１０月２１ｏｒ２２日　時間・会場未定（後日ＨＰにアップします） ※会場は『駒澤大学玉川校舎グランド』か『駒澤大学高校校庭』となります。 ※会場の都合上、時間を変更して実施させていただくこともあります。予め、ご了承ください。上記日程に参加できない場合は個別にご連絡下さい。
選考内容	ゲーム形式中心、５０ｍ走等（予定　※内容変更あり）　※部活動の様子も紹介します
持ち物	１．サッカーのできる服装（ボールは不要）　２．健康保険証のコピー、筆記用具 ３．固定式スパイク、すねあて、ランニングシューズ（陸上トラックを使用予定）
採用基準	**※学業成績の詳細はクラブガイドＨＰ版では公開できないため、クラブガイドブック（公式版）を参照して下さい。**駒澤大学高等学校ホームページから資料請求を行い、「その他欄」に『サッカー部資料希望』と記入して下さい。学校の案内と共にサッカー部の『クラブガイド』とセレクション参加申込書を郵送いたします（学校の資料はすでに持っていて、サッカー部のクラブガイド資料のみご希望の場合は『サッカー部資料のみ希望』とその旨をご記入下さい）。成績基準は６月下旬に決定予定。 **※スポーツ推薦ではなく、学業推薦、一般入試での入学を希望している選手の参加も歓迎しております。ぜひ一度練習参加し、一緒に練習しましょう。**
結果発表	各チーム（又は個人）に実技選考後、選考を進め、郵送で文書を送らせていただきます。
参加申込	実技選考参加申込書（別紙）をチームもしくは個人で、駒澤大学高等学校に提出して下さい **※『郵送』もしくは『メール』で提出して下さい（ＦＡＸでの申し込みはご遠慮下さい）** **※『郵送』の場合は、下記住所に送って下さい。** **※『メール』の場合はＨＰからダウンロードした申込書を下記アドレスに添付して送って下さい。** **※郵送で間に合わない、メールが送れないといった場合は、下記携帯電話にご連絡下さい。申込書を当日持参していただくなどの対応をさせていただきます。** **〔〆切〕原則、セレクション実施日の前日必着でお願いいたします。** **万が一、間に合わない場合は、担当者まで直接お問い合わせ頂ければ対応します。** 〔宛先・お問い合わせ〕〒158-0098 世田谷区上用賀 1-17-12　駒澤大学高等学校 担当：亀田雄人（携帯：070－5011－8704）　ＴＥＬ：03－3700－6131（高校） メール：　komazawa.tokyo.fc@gmail.com

補足事項	※　その他の日でも練習に参加していただくことができます。参加を希望される場合は、亀田携帯（070－5011－8704）までご連絡下さい。 ※　人工芝なので雨天でも原則として決行します ※　基本的に上記①～⑤のどれか１回に参加して下さい。再度練習参加等をお願いする場合は、別途こちらからご連絡させていただきます。 ※　悪天候、アクシデント等でセレクションの「延期」「中止」「時間変更」等の可能性があります。ご了承下さい。参加される際は、ＨＰをご確認の上、参加して下さい。 ※　申込後の学校側からの連絡は原則ありません。ただし、セレクションは駒澤大学の施設を使用することがあるため、時間等の変更がある場合があります。参加される際は、ＨＰをご確認の上、参加して下さい。 ※　普段の練習は「駒大高校校庭」ではなく、『駒澤大学玉川校舎』を使用しています ※『学校見学会』のご案内。夏休みは、毎週土曜日、１０時からと１４時からの２回実施。９月以降は毎週土曜日、１５時から実施（詳細はＨＰをご覧下さい）。
採用人数	スポーツ推薦での採用は各学年**若干名**（予定） **※スポーツ推薦でなくても入部できます。ほとんどの部員が学業推薦、一般入試での入学です。**

2.『サッカー体験会』について

毎年大好評！！お早目に申し込みを！！

目的　１．駒大高校サッカー部の活動に参加していただき、部の雰囲気を味わって下さい
　　２．駒大高校の施設を使用していただき、学校の紹介もさせていただきます

高校生と一緒に駒大高校の練習の一端を体験していただくプログラムです。奮ってご参加下さい！
原則、ベーシックコースに参加して下さい。アドバンスコースは、高いレベルでの受講内容となりますので、ハイレベルのトレーニングにも対応できる方は、アドバンスコースにお申し込み下さい。

【ベーシックコース】（定員４０名）　～基本的な内容なのでどなたでも参加していただけます～

日時）①平成２９年　８月　４日（金）　９：００～１２：３０　**※　８：３０（受付開始）**
②平成２９年　８月１８日（金）　９：００～１２：３０　**※　８：３０（受付開始）**
③平成２９年１１月１９日（日）　９：００～１２：３０　**※　８：３０（受付開始）**

以下は参加者限定

【アドバンスコース】（定員２０名）　～高いレベルでプレーする強い意志・実力のある選手が対象～

日時）①平成２９年　８月　４日（金）１５：００～１８：３０　**※１４：３０（受付開始）**
②平成２９年　８月１８日（金）１５：００～１８：３０　**※１４：３０（受付開始）**
③平成２９年１１月１９日（日）１５：００～１８：３０　**※１４：３０（受付開始）**

【ゴールキーパーコース】（定員１０名）　～ＧＫ限定！駒澤の未来の守護神を発掘します～

日時）①平成２９年　８月　４日（金）１３：３０～１６：００　**※　１３：００（受付開始）**
②平成２９年　８月１８日（金）１３：３０～１６：００　**※　１３：００（受付開始）**
③平成２９年１１月１９日（日）１３：３０～１６：３０　**※　１３：００（受付開始）**

※多くの皆さんに参加していただきたいので、**原則１人１回の参加**でお願いします。
（ベーシックコースとアドバンスコースの両方に参加するということもご遠慮ください）

※保護者の方の参加も歓迎しています

【プログラム】

１．サッカー部部活紹介：『サッカー部活動内容案内』（説明）と『ＶＴＲでの部活紹介』
２．サッカー体験：高校生とトレーニングを行います（人工芝）
３．トレーニング体験：駒大高校のトレーニングルームを使用して基本的なトレーニングを体験

※　学校見学会　及び　個別相談会　　※雨天の場合は、プログラムを変更して体験会を行います

【当日の持ち物】：１．サッカーのできる服装（ボールは不要）
２．固定式スパイク、すねあて、上履き、筆記用具　３．健康保険証のコピー

【 参加申込 】：駒澤大学高等学校ホームページから受付をしております
（定員になり次第締め切りますのでご了承ください）。
※原則、実施日の１か月前から申し込みを駒大高校のＨＰから受け付けます

【ＧＫコース指導スタッフ】

ＧＫ出身のコーチ３名が皆様をお迎えいたします

●園部　大介【駒澤大学高等学校サッカー部助手】

《選手歴》読売日本サッカークラブ Jr ユース→鹿島アントラーズユース→日本文理大学サッカー部
《指導歴》
２００２～２００３・・・　日本文理大学サッカー部ＧＫコーチ
２００８～２００９・・・明治学院大学サッカー部ＧＫコーチ
２００９～２０１０・・・　大森学園高校、大森ＦＣ、ＧＫコーチ
２０１０～２０１３・・・　駒澤大学高等学校サッカー部ＧＫコーチ
２０１３～２０１５・・・鹿島アントラーズジュニアユースＧＫコーチ
※全日本クラブユース選手権大会全国大会優勝
２０１５～現在　・・・駒澤大学高等学校サッカー部コーチ
《資格》日本サッカー協会公認Ｂ級コーチ
《掲載メディア・刊行物など》高校サッカー選手権「駒澤高、頼れる守護神とともに突き進む」
『ゴールキーパー育成プログラム』（ＤＶＤ２枚組）

●蒲原　隼一郎【駒澤大学高等学校 地歴科教諭】

《選手歴》駒澤大学高等学校 サッカー部　⇒　駒澤大学体育会 サッカー部
《指導歴》
２００５～２０１４・・・駒澤大学附属岩見沢高等学校　監督
２０１４～　　・・・駒澤大学高等学校サッカー部
《資格》
・日本サッカー協会公認Ｃ級コーチ

【お問い合わせ】〒１５８－００９８　東京都世田谷区上用賀１－１７－１２
駒澤大学高等学校サッカー部　ＴＥＬ：０３－３７００－６１３１
担当：亀田雄人（携帯：０７０－５０１１－８７０４）
メール　komazawa.tokyo.fc@gmail.com

通常の練習の見学、練習参加も歓迎しております。希望される方はご連絡下さい。

こんな場合は？？？　～部活動推薦以外での入学･入部～

駒大高校の入試形態は様々なものがあります。サッカー部についても色々な入試形態から入学し、入部してきます。部活動推薦で多くの選手が入学していると思っている方もいるかと思いますが、駒大高校の場合は部活動推薦で入学できる選手は若干名です。部活動推薦の選手だけでなく、**学業推薦や奨学生として入学してきた選手も多くの選手がレギュラーポジションを獲っています。**

以下に、入試形態の一例を掲載しますので、皆さんの状況に合った選択肢を選んで下さい。

●『学業推薦』『奨学生』関係の場合

本校には「スポーツクラス」はありません。また、「スポーツクラス」などがなく、全員が同じ教室で生活をしている環境が駒大高校の良い部分でもあります。サッカー部の方針も**『文武両道』**を基本にしているため、学力面でも優秀な選手が数多く入部してきます。

部活動推薦で入学できる能力がある生徒でも、あえて部活動推薦ではなく、学業推薦を選択して入学、入部する生徒が多数在籍しています。

入学後の部活動推薦者と学業推薦者の区別も一切ありません。以下のようなケースがあります。

１．成績が推薦入試基準を満たしているので、部活動推薦ではなく、学業推薦で入学し、サッカー部に入部を希望する選手

掲載成績は昨年度の基準

成績基準	３教科（国・数・英）評定合計「１２」以上、かつ、９教科評定合計「３３」以上 ※３教科が上記基準に満たないが、５教科（国数英理社）の評定合計が「２０」以上、かつ９教科評定合計「３３」以上ある場合も可 **成績基準は『駒澤大学高等学校ホームページ』で必ず確認して下さい**
条件	・９教科中に「１」「２」の評定がないこと ・中学校が発行する公立高校提出用の成績とする
特例１	①世田谷区中学校在籍者は９教科評定合計に２点加点できる ②目黒区・渋谷区・狛江市立中学校在籍者は９教科評定合計に１点加点できる
特例２	推薦基準にわずかに届かないケース（以下の基準）の特例 ①「３科１２かつ９科３２」「３科１１かつ９科３５以上」 「５科２０かつ９科３２」「５科１９かつ９科３５以上」（３科に３は２つまで） 上記の場合は、英検・数検・漢検にて３級以上を取得している場合は推薦とする。 ②「３科１１かつ９科３３」「５科１９かつ９科３３以上」（３科に３は２つまで） 上記の場合は、英検・数検・漢検にて準２級以上を取得している場合は推薦とする。
☆チャレンジ制度	推薦入試希望者で「９教科評定合計３６以上、かつ、１・２を含まない」受験者は、奨学生入試の受験が可能です。詳細は「http://www.komazawa.net/」でご確認下さい。

２．成績優秀者対象の『奨学生』を希望し、サッカー部に入部希望の選手

※　奨学生は授業料相当額が免除になります（採用時から卒業年度まで３年間を原則）

※　サッカー部には現在、『奨学生』が３学年で１３名います

～毎年奨学生は学年に４～５名です。希望者は増加しています。～

成績基準	３教科（国・数・英）評定合計「１４」以上、かつ、９教科評定合計「４２」以上

３．部活動推薦かつ成績優秀者対象の『部活動奨学生』を希望する選手

成績基準	サッカーの能力を認められ、３教科（国・数・英）評定合計「１４」以上、かつ、９教科評定合計「４２」以上ある場合は、『部活動奨学生』として、授業料相当額が免除される（採用時より卒業年度まで３年間を原則）

掲載成績は
昨年度の基準

★その他の入試形態

●一般入試における第一志望優先制度

推薦基準に満たないが、本校を第１志望で受験する場合、一般入試において「加点措置」を行うことができる。この優遇制度を使って一般入試に合格し、入部する生徒も多いです。

●併願優遇入試　※他校との併願に関して「優遇措置」を設ける制度です

成績基準	９教科評定合計３８以上で３教科中（国数英）に１・２・３を含まない。 その他の６教科中に１，２の評定がないこと。

尚、入試についての詳細は、駒澤大学高等学校ＨＰ

「http://www.komazawa.net/」

成績基準関係は『駒澤大学高等学校ホームページ』で必ず確認して下さい
（掲載されている情報は昨年度“２０１６年度”のものです）
⇒最新の成績基準は７月上旬ころに発表するのでＨＰでご確認ください

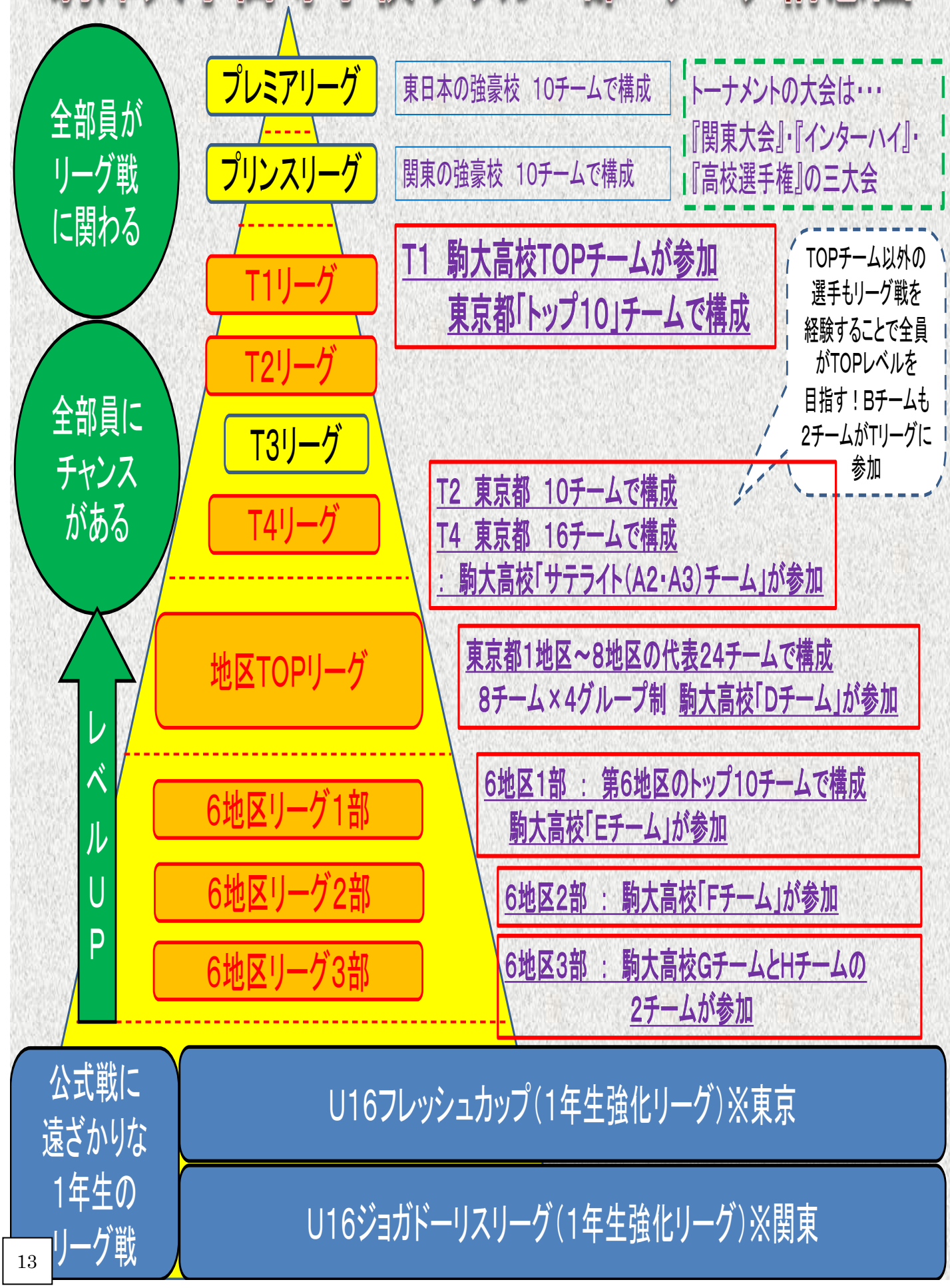
ＨＰをご覧いただくか、サッカー部顧問、亀田雄人
携帯：０７０－５０１１－８７０４　メール　komazawa.tokyo.fc@gmail.com

まで直接お問い合わせ下さい
（サッカー部以外のご質問、入試基準等もお気軽にお問い合わせ下さい）

【２０２０年度から大学入試が変わります】

センター試験は 2019 年度（2020 年１月）の実施を最後に廃止され、これに代わり 2020 年度からスタートするのが「大学入学共通テスト（仮称）」です。これまでのセンター試験と同様、１月中旬の２日間で実施されます。今の中学３年生（2017 年４月時点）から、この「共通テスト」（2021 年１月実施）を受検することになります。現在のセンター試験からの大きな変更として、これまでのセンター試験になかった記述式問題の導入と、英語について４技能（読む・聞く・話す・書く）を評価することが挙げられます。また、新テストの導入にあたっては、「知識・技能」だけでなく、大学入学段階で求められる「思考力・判断力・表現力」を中心に評価するという考えがベースにあります。現在、そうしたテストとなるよう出題内容について検討が進められています。一般に「思考力・判断力・表現力」を中心に評価する問題を多く出題すると、テストの難易度は上がる傾向にありますので、現在のセンター試験と比較すると難易度の高い問題の出題が考えられます。

駒澤大学高等学校サッカー部 リーグ構想図



駒澤大学玉川校舎案内図

駒澤大学玉川G（世田谷区宇奈根1－1－1）

二子玉川駅バスターミナルより

東急バス　　二子玉川～砧本村（玉06）・砧本村下車　徒歩30秒
東急バス　　二子玉川～成城学園前（玉07）・鎌田下車　徒歩5～6分
小田急バス　二子玉川～成城学園前（玉07）・鎌田下車　徒歩5～6分

※駒大高校から自転車で約15分（生徒たちは自転車を学校に置いています）



三軒茶屋方面
小田急
成城学園前駅方面
世田谷通り
町田方面
用賀・瀬田方面
旧国道246
川崎方面
東急田園都市線
二子玉川駅
バス乗車場
各社バスターミナル
高島屋デパート
不二家
東急・小田急
鎌田バス停
吉沢橋交差点
多摩堤通り
天神森橋交差点
東急・小田急
バス停
砧農協
駒澤大学
玉川校舎グランド
東急バス
砧本村
多摩川
多摩川

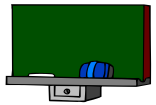
※車でのご来校と駒澤大学玉川校舎への
問合せはご遠慮ください。

KOMAZAWA university
KOMAZAWA
TOKYO
Senior High School
SOCCER

サッカー部から受験生にアドバイス

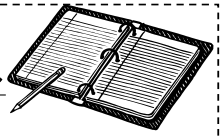
「部活動」と「勉強」を両立させるには？

初めての中間試験が終了し、部活動も再開されました。１年生はここから
「部活動」と「勉強」の両立に悩むことが出てくると思います。
駒大高校は、「勉強」も「部活動」も『両方頑張れる』ところが良いところです。
皆さんにも文武両道を高いレベルで実践してもらいたいと思います。



「勉強」と「部活動」の両立に悩んでいる人にアドバイス・・・
『勉強』も続けていくことでだんだん力がついていきます。
『部活動』も練習していく中でだんだん力がついてきます。
それと同じように、
『文武両道』も訓練次第で、だんだんレベルアップしていきます。
いま苦しくても、諦めないで考えてみて下さい！
そこで・・・
あるクラブの上級生から**『文武両道のためのポイント・コツ』**を聞いてみました。
皆さんの実情に合わせて、参考にしてみて下さい。

1．いつ勉強してますか？



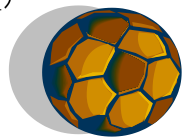
～「勉強する時間がない！」と思っているあなたへ・・・～

- **電車**の中を勉強部屋にしている（多数）**※電車の中は英単語**
- **帰宅直後**に少しだけでも勉強する（多数）　**などと決めている**
- **「寝る前**に30分～1時間は必ず勉強する」と決めている（多数）
- **平日の朝**に7：00～8：00に登校して、少しずつ勉強している
- 部活がある日は、帰ってから無理に勉強せず寝て、朝7：30から育習棟で勉強
- **朝のホームルーム前の時間**を毎日使えば、かなりの時間、勉強できる
- 早朝や電車では一切やったことはなく、自宅でしか勉強してません。
  その代わり、**授業中にものすごい集中して勉強**しています。
- 夜はやらずにやっても22時まで。「朝と22時まで」と時間を決めている
  （時間を決めてやった方が集中できる）・22時～24時までの「2時間」、勉強してる
- 休日部活動が午前中で終わった時などは、午後は必ず勉強している
- 授業と授業の間の**「１０分休みの活用」**
- **昼休み**を有効活用している　・部活までの待ち時間を有効活用
- 学校の休み時間に課題や宿題は積極的にやっている
- 通学中の電車の中は「勉強できる時間」になっている（プラス思考）
- やると決めた時に**「すぐ」やる**（**『切り替え時間ゼロ』**がポイント）

2．どうやって勉強してますか？

～「勉強の仕方がわからない！」と思っているあなたへ・・・～

- **「書く」**ことを大切にする（input のために **output** を大切にしている）
  ⇒見ているだけじゃ覚えられない（友達と問題を出し合ったりする⇒記憶に残る）
- 参考書やノートを理解できるまで**何度も読んだり、書いたりしている**
- **声に出して覚える**ようにしている
- 重要な語句はルーズリーフなどに**何度も何度も書く**
- 特に「記憶系」は1週間前からだと厳しいから**2週間前から勉強**する
- その日の授業で書いたノートを見直して復習している
- 暗記物などは机がなくてもできるので、**電車の中や寝る前を有効活用**
- **まとめノートを作成**している
- 問題集は2～3周解く　・提出する課題はなるべく早めに終わらせる
- 授業中から、**試験前に勉強しやすいように工夫してノートをとっている。**
  （ノートをきれいに作った方が勉強が進む。（多数））
- **板書以外のことを聞く（メモする）**ようにしている



- 計算系は何回もやり直して、やり方を覚える
- 教科毎に時間を決めてやっている
- 朝、勉強する際は、その日の授業の予習をしている
- 夜にその日の授業の復習をしている
- どうしても眠いときはタイマーをセットして寝て、決めた時間に起きて勉強する
- 読んだり、**見ているだけでは、絶対に覚えられないので、何の紙でもいいので、かなり書いている**
- **赤シート**を使う
- 暗記は「見る」⇒「読む」⇒「書く」を徹底して繰り返す
- **自主学習ノートを作成し、「声に出しながら書く」**
- **計画的に勉強**している
- 授業用のノートとは別に**「テスト用」のノートを作り直している**



以上をまとめると・・・

①24時間、365日は人間に平等に与えられた時間です。
ポイントは、その**時間を「どのように使うか？」**です。
文武両道を実現している生徒は皆、「時間の使い方」が上手な人でした。無駄な時間を省き、**「隙間時間」**を有効に使い、
「勉強する時間」を自分で生み出している人でした。



②有効な学習のためには、**「たくさん書く」「声に出す」**といった
『output』することがポイントであることもわかりました。
覚えようとするのであれば、自分の頭の外に出さなければ
ならないということですね。

裏面には、『受験生へのアドバイス』を掲載しました！！

3．文武両道のために具体的に実践していることはありますか？

～「文武両道のために何をしたらいいかわからない」と思っているあなたへ・・・～

【家庭学習　編】



①毎日、**「少しの時間で良いから勉強する」**と決めている
②帰宅後、**どんなに眠くても必ず一度机に座る**ようにしている（どんなに疲れて、眠くても、少しでもいいから勉強する習慣をつける）
③TV、SNS、ゲームなどに使う時間で勉強する
④携帯電話は見えない所に置いておく（**無駄に携帯は使わない**）
⑤練習は全力でやり、帰宅後、ご飯を食べると眠くなってしまうので、**帰宅直後にまず少しでも勉強**してからご飯や風呂をすませて、すぐに寝る
⑥**睡眠時間をしっかり確保**している
⑦**徹夜はしない**（徹夜してしまうと頭の中が整理されない）
⑧やる気が出ない時は簡単な事から

【学校　編】



①**「朝学習」**を大切にしている
②なるべく**「授業中に理解」**するようにしている（多数）
③とにかく授業中集中する（理解しながら授業を受けることを徹底）
④**授業は一番の勉強時間**なので、ノートを書くことに一生懸命にならず、先生の話を聞いてポイントをおさえる
⑤授業が終わった後の**「１分間復習」**をやっている（休み時間を大切にしている）
⑥**「課題」はなるべく学校で終わらせる**ようにしている（とにかくすぐに手を付ける）（課題はもらったその日にやる）
⑦「わからない」ことはわからないままにせず、授業後にすぐに先生に聞きに行く

【タイムマネジメント編】

①時間を有効に使う
（隙間時間の『超』有効活用）
※移動中や部活までの待ち時間は**「すき間時間」**が多くあるとプラスにとらえて有効活用する
※そのためにも、やることを常に用意している



②**「移動時間」**を絶対に無駄にしない。
そして移動は素早く！
③部活が始まるまでの時間に勉強している
④授業がいきなり自習になっても大丈夫なように、問題集を携帯している
⑤時間を決めて勉強する



【その他】



①**短時間集中！**
（だらだらやるより、短時間で集中してやった方が良いと思う）
②部活は部活、勉強は勉強でメリハリをつける（多数）
③息抜きやリフレッシュは「勉強の合間」に入れている
④何のために勉強するのか考えている
⑤試合中は絶対に寝ないので、授業中も寝ないように決めている。
⑥試合中や部活動の集中力を上げるためにも授業中で集中力を磨いている
⑦１日に「勉強」と「部活動」を必ずやるようにしている

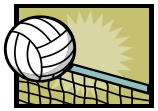
4．受験生に対して高校生からアドバイス



・成績は**自分次第**で大きく変わるので、**どれだけ勉強するか**が大切です！
・**少ない時間でもまず「やる」ことが大切！**
・早めに勉強しておけば、テスト前に焦らなくてすむので早めにやろう！
・試験勉強は、２週間前から始めた方が、直前に詰め込まなくてすむ！
・２年生になっても１年生の内容が入ってくるので、**試験後の復習**も忘れずに！
・はじめは、きつくて本当に大変だと思うけど、**夏休み明けには慣れてくるし、体力もついてくると思うので、「朝型」でも「夜型」でもいいので、自分の生活スタイルを確立**して下さい！（習慣になったらこっちのものです！）



・２、３年になってから**「１年生の時にもっとやっておけばよかった」**と思うので、今のうちからしっかりと頑張っておくこと
・最初は評定２．３くらいで、学年順位も４５０位でした。でも、自分の現状に気付き、真剣に勉強していたら、３０位まで成績が上がりました。１年生も今から頑張って下さい！！
・駒大の推薦をもらうためには、１年時の成績も大事なので、なるべく１年時に頑張っておくことがオススメ**（３年生になるとみんな頑張ります）**
・上級生になっていくと勉強が難しくなってきて、基礎がしっかりできていないと苦労するので、**１年生の基礎の勉強は本当に大切**です。
・まずは**簡単なことでもいいからリズムを作っていくことがポイント**です。
・高校生になって、教科数も増えて各教科のプリントなどの管理が大変になってくると思うので、ファイルでしっかり管理するのが良いと思います。



・**宿題などをメモできるようなノートを用意**するといいと思います！
・部活動も勉強も**「高い目標」**を持ってください！
・後から後悔するようなことがないようにして下さい！
・高校生の勉強になり、難しくなると思いがちですが、自分の頭も確実に高校生になっているので必ず理解できます。理解できないことは先生に聞きにいきましょう！
・勉強した分だけ、結果はついてくるので、頑張って下さい！！
・**自分のオリジナル勉強法**を身につけることが一番大切です！
・中学時代と比べて、勉強も部活もハードになるので、最初の頃は、予習・復習というよりも、**５０分という授業をしっかりと集中**して取り組むことから始めましょう。
・「文武両道」。「文」＝「武」なのであれば、「文」が大きくなれば「武」も大きくなる。比例関係だと考えている。
・**「文」が「武」を助け、「武」が「文」を助ける**と思います。両方頑張って下さい！！
・最初は生活にも慣れないと思いますが、まずは授業中寝ないで頑張ることを最低ラインに、授業中に集中できるところまで上げていって下さい！
・目標を決めてから勉強に取り組むとやる気が出てくる　・トイレが意外と集中できる？？？

最後に・・・

『部活動と学業・生活は確実につながっている』

部活動で身につけた集中力や努力する姿勢は必ず勉強にも生かすことができます。勉強を通じて身につけたものも同じように必ず部活動に生かすことができます！悩むということは実現させようと思っている証拠！！頑張ってやっていこう！！

『文武両道』を高いレベルで実践できるように頑張りましょう！！

第94回全国高校サッカー選手権大会（2015）

駒澤大学高等学校サッカー部は、2015年、**第94回全国高校サッカー選手権大会**において、**東京都大会にてAブロックを制覇**し、**2度目の東京制覇！**続く全国大会では、創部以来初の**全国Best8**に輝いた。
駒大高校の選手権初出場は6年前に遡る。2010年、第89回大会で創部45年目にして**全国大会に初出場**し、全国の強豪、**大津（熊本）**、**星稜（石川）**を撃破し、**全国Best16**という結果を残した。
第94回大会は2度目の選手権挑戦となり、経験を生かして前回大会を超える活躍が期待された。この大会も**開幕戦**を引き当てた駒大高校。高校サッカーの聖地「国立競技場」が改修工事に入っているため、オープニングゲームは、地元世田谷区駒沢にある**「駒沢陸上競技場」**。開会式直後に行われた試合には**14,000人の大観衆**。その多くは**地元「駒澤」**を応援してくれた。大観衆に見守られた駒大高校は、激戦区大阪を制した**「阪南大高」**と対戦。それまで縁の下でチームを支え続けた**キャプテン深見、竹上の「3年生」**が立て続けにゴールを決め、開幕戦勝利を飾る。





続く2回戦。福島の強豪、**「尚志高校」**にPK戦の末勝利し、唯一の連戦となる3回戦も愛媛代表の**「松山工業」**に逆転勝ちし、ついに**Best8進出**。準決勝の相手は**夏の覇者「東福岡高校」**。間違いなく高校サッカーの頂点にいる学校との対戦。1点を争う好ゲームであったが、力及ばすに敗戦となった。しかし、**駒大高校サッカーぶにとって創部以来初の全国Best8**に輝き、はっきりと爪痕を残して94回大会を終えた。
尚、今大会、駒大高校からは**FW深見侑生(FC東京U-15深川)**、**DF佐藤瑶大(FC多摩JY)**が**大会優秀選手**に選出された。



【東京都大会】

1回戦 vs 中大附属杉並高校	○ 4－1
2回戦 vs 都立駒場高校	○ 5－0
準決勝 vs 都立東久留米総合高校	○ 1－0
決　勝 vs 堀越学園高校	○ 2－0

【全国大会】

1回戦 vs 阪南大学高校(大阪)	○ 2－1
2回戦 vs 尚志高校(福島)	○ 0－0 (PK 3－0)
3回戦 vs 松山工業高校(愛媛)	○ 2－1
準決勝 vs 東福岡高校(福岡)	× 0－1



【応援の力！】
全国大会でも高く評価された駒大高校サッカー部の応援！ピッチに立てない部員も、一生懸命声を枯らして応援し続けた。日に日に増えて行く駒大高校ファンと共に大応援が選手を後押ししたことは間違いない！この応援も駒澤のストロングポイントだ！



実技選考参加申込書（2017）

駒澤大学高等学校サッカー部

参加希望日		月		日	※忘れずに必ずご記入ください

フリガナ 生徒氏名		生年月日 西暦	年	月	日
住所	〒	※住所・電話番号は結果通知の際に必要になります			
電話番号	自宅		携帯		
メール		@			

中学校名		区(市)立		中学校	所属チーム	
フリガナ 担任氏名 中学校TEL					フリガナ 代表者名 クラブ連絡先	

学習成績（3年1学期もしくは前期の成績を記入）※2期制の場合は仮評価等の準ずる成績を記入し「二期制」欄に〇をつけて下さい

教科	国語	数学	英語	理科	社会	音楽	美術	保体	技家	3科合計	5科合計	9科合計	二期制
評定													

身長		cm	体重		kg	両親の身長	（父）		cm	（母）		cm

ポジション （左右等詳しく）	

利き足		50m走		100m走		1500m走	

サッカー歴						
選抜・代表歴 （※中2まで）						
選抜・代表歴 （※中3）						
所属チームで	レギュラー		サブレギュラー		控え	※1つ「〇」を付けて下さい
チーム最高成績						
所属チームでの背番号		番				

本校が第1志望かどうか？また、他校のセレクションを受けているか、又はこれから受けるか（高校名、合格校などを記入）等

プレーの特徴・自己アピール等

【参加承諾】以下の内容についてご確認下さい。

1. ご記入頂いた個人情報につきましては、本校サッカー部関係者以外の第三者には公表いたしません。
（申込書の提出は、メールでも郵送でも結構です。ご自身で判断して下さい）
2. 移動中、練習参加中に起こった怪我等の事故、盗難については一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。
（応急処置は致します。）
3. 練習参加にあたっては、必ず所属チーム責任者、中学校担任教諭等に参加の旨を伝えて下さい。

上記の内容を了承し、練習会に参加することを承諾いたします。

保護者氏名	

送信先　メール：komazawa.tokyo.fc@gmail.com
郵送　：〒158－8577　世田谷区上用賀1－17－12　駒澤大学高等学校　　亀田雄人　宛

記入例　実技選考参加申込書（2017）

駒澤大学高等学校サッカー部

参加希望日	7	月	1	日	※忘れずに必ずご記入ください

フリガナ	コマザワ　イチロウ	生年月日								
生徒氏名	駒澤　一郎	西暦	2017	年	4	月	1	日		
住所	〒	158-8577	※住所・電話番号は結果通知の際に必要になります							
	東京都　世田谷区　上用賀　1ー17ー12									
	駒澤マンション　101号室									
電話番号	自宅	03ー3700ー6131	携帯	本人・保護者　どちらでも可						
メール	本人・保護者　どちらでも可	@	（.）（－）（_）記号などハッキリ記入して下さい							

中学校名	世田谷	区(市)立	大野	中学校	所属チーム	FC　KAMEDA
フリガナ	オオノ　ショウジ				フリガナ	カメダ　ユウト
担任氏名	大野　祥司				代表者名	亀田　雄人
中学校TEL	03ー○○○○ー○○○○				クラブ連絡先	03ー○○○○ー○○○○

学習成績（3年1学期もしくは前期の成績を記入）※2期制の場合は仮評価等の準ずる成績を記入し「二期制」欄に○をつけて下さい

教科	国語	数学	英語	理科	社会	音楽	美術	保体	技家	3科合計	5科合計	9科合計	二期制
評定	4	5	3	4	4	3	4	5	3	12	20	35	○

身長	175	cm	体重	65	kg	両親の身長	（父）	180	cm	（母）	160	cm

ポジション（左右等詳しく）	FW、MF
	主に右サイド

利き足	右	50m走	6.5秒	100m走	12.9秒	1500m走	4分30秒

サッカー歴	小学校3年生から　○○サッカークラブ　⇒　○○中学校サッカー部
選抜・代表歴（※中2まで）	東京都第○地域トレセン
選抜・代表歴（※中3）	東京トレセンU－15

所属チームで	レギュラー	○	サブレギュラー		控え		※1つ「○」を付けて下さい
チーム最高成績							
所属チームでの背番号	9	番					

本校が第1志望かどうか？また、他校のセレクションを受けているか、又はこれから受けるか（高校名、合格校などを記入）等

駒大高校が第一希望。　○○高校のセレクションも受ける予定。

プレーの特徴・自己アピール等

技術面、体力面をはじめ、精神面、人物面の特徴、アピールを記入して下さい

【参加承諾】以下の内容についてご確認下さい。

1. ご記入頂いた個人情報につきましては、本校サッカー部関係者以外の第三者には公表いたしません。
（申込書の提出は、メールでも郵送でも結構です。ご自身で判断して下さい）
2. 移動中、練習参加中に起こった怪我等の事故、盗難については一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。
（応急処置は致します。）
3. 練習参加にあたっては、必ず所属チーム責任者、中学校担任教諭等に参加の旨を伝えて下さい。

上記の内容を了承し、練習会に参加することを承諾いたします。

保護者氏名	駒澤　太郎

送信先　メール：komazawa.tokyo.fc@gmail.com

郵送　：〒158－8577　世田谷区上用賀1－17－12　駒澤大学高等学校　　亀田雄人　宛